

令和元年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	つなげよう！人と技術と地域の絆事業
事業主体 (連絡先)	(公財)上伊那産業振興会 伊那市西箕輪 2415-6 電話 0265-76-5661
事業区分	(6) 産業振興、雇用拡大に資する事業
事業タイプ	ソフト事業
総事業費	4, 415, 659円 (うち支援金: 3, 213, 000円)

事業内容

「地域の人材が地域で学び地域で活躍する風土醸成事業」の基本的思いを元に、上伊那の5年後、10年後のあるべき姿のために活躍出来る「地域の人づくり」に焦点を当てた人材育成と、県南信工科短大及び南信工科短大生と地域との連携を促進する活動を行いました。

- 1、人材ふれあいフェア
参加者 約2,000名 (出展者、運営委員含む)
・活動や製品の展示 52ブース
・ものづくり体験9コース
・おもしろ実験7コース
・リニア新幹線コース、発電と電気コーナー など
- 2、南信工科短大生/企業の共同授業
・削ろう会測定装置の開発
・デジタルモールド講習
・学生研修支援 など
- 3、人材育成研修
・経営、工程、品質などの改善など6講座
- 4、リニア出張授業
・JR東海による講師
・磁石の基本からリニアの原理などの実験や説明
・人材ふれあいフェアと併催
- 5、環境出前授業
・環境問題や新エネルギーについて、小学校の授業の一環として財団職員が講師を務める。
- 6、子供科学工作教室
・小学生を対象に、工作キットによりものづくりを体験
・駒工高生が指導担当



人材ふれあいフェア



工科短大共同授業



人材育成研修



リニア出張授業



環境出前授業



子供科学工作教室

事業効果

各事業とも共通して以下の効果が確認できました。

- 1、様々な団体、組織と協働することにより、参加者がこれからの地域振興に対する一体感と取り組みの重要性を感じました。
- 2、地域の方々に科学技術の大切さともものづくりの楽しさを体感してもらえ、将来の産業の発展に手応えを感じました。
- 3、南信工科短大や、地域の企業、各団体の取り組みをPRでき、地域への人材定着の風土を育む一助とできました。
- 4、活動と地域住民からの期待を感じ、事業が地域に定着してきたことを感じられました。

今後の取り組み

今後も発展継続させ、更に地域から期待される取り組みとしていくと共に、様々な活動とも連携し地域発展の結果を出すことを目指します。

【目標・ねらい】

- ①地域の将来を担う若者たちに地域の様々な魅力を知ってもらおう。
- ②ものづくりや科学技術の楽しさを体感し、将来の進路を見つけてもらおう。
- ③教育の拠点としての南信工科短大を知ってもらおう。
などにより、地域に住み続け地域を盛り上げる人材を育成する

自己評価【 A 】

【理由】

- ・当初の予定通りやり遂げた。
- ・目標と通りの参加が得られた。
- ・スタッフ、参加者、いずれからも喜ばれ、今後の継続を期待された。
- ・連携の輪が今まで以上に広がり、来年度への気運も盛り上がった。